

## 平成28年度第8回教育研究評議会議事要旨

日時 平成28年12月16日(金) 15時27分～16時47分  
場所 大学本部2階大会議室  
出席者 宮崎学長, 滝澤理事, 門出理事, 後藤理事, 和田理事, 田中教育学部長,  
小坂芸術地域デザイン学部長, 中村経済学部長, 原医学部長,  
石橋工学系研究科長, 渡邊農学部長, 皆本全学教育機構副機構長,  
米山附属図書館長, 山下医学部附属病院長, 郭シンクロトン光  
応用研究センター長, 都築評議員, 岩本評議員, 藤本評議員,  
萩原評議員, 大島評議員  
欠席者 荒木評議員  
陪席者 佐々木監事

学長から, 本日の審議事項は5件, 報告事項は5件を予定している旨, 報告があった。

### ○ 審議事項

#### 1. 審議事項(非公開)

#### 2. 名誉教授称号授与について

学長から, 本件について, 医学部より名誉教授候補者として推薦のあった候補者の選考を行う旨の説明があった。

次いで, 医学部長から, 国立大学法人佐賀大学名誉教授称号授与規則第2条に規定する基準に該当する者で, 医学部教授会の議を経て名誉教授候補者として推薦するものである旨の説明があり, 評議員による投票を行った結果, 推薦された1名を名誉教授として選考し, 決定した。

#### 3. 肥前セラミック研究所(仮称)設置準備委員会の設置について

学長から, 本件について, 平成29年4月設置を目指して佐賀大学肥前セラミック研究所(仮称)設置準備委員会を設置し, 早急に組織等の検討を始めるものである旨の説明があった。

次いで, 門出理事から, 平成29年4月1日に佐賀大学有田キャンパス開設と同時に学内共同教育研究施設として肥前セラミック研究所(仮称)の設置を目指しており, 当該設置準備委員会の要項及び今後のスケジュール等について説明があった。

また, 学長から, 第3期中期計画において, 機能強化の方向性を掲げている地域文化を基盤とした国際的学術拠点として, 肥前セラミック研究所(仮称)を知の拠点形成を図る活動の舞台とするものである旨の説明があった。

委員から, 組織上どこに位置づけられるのかとの発言があり, 門出理事から, 学内共同教育研究施設として大学の下に位置づけられるが, 母体としては芸術地域デザイン学部である旨の説明があり, 審議の結果了承された。

#### 4. 国立大学法人佐賀大学ハラスメント等防止規則の一部改正について

学長から, 本件について, 男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法が改正になり平成29年1月1日より施行されることに伴い, 所要の改正を行うものである旨の説明があった。

次いで、滝澤理事から、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントの防止措置が義務化されたことにより、国立大学法人佐賀大学ハラスメント等防止規則の第2条第3号の一部を改正すること、また、同条第8号「部局」に一部記載漏れがあったものについて追記する旨の説明があり、審議の結果了承された。

#### 5. 佐賀大学医学部附属病院規則等の一部改正について

学長から、本件について、平成29年1月1日から附属病院内に「食育指導センター」を設置することに伴い、所要の改正を行うものである旨の説明があった。

次いで、医学部事務部長から、平成17年に食育基本法が制定され、食育の推進への取り組みが実施されており、医療機関においても「栄養を管理する部門」から「食育を指導発展させる部門」への転換が必要になっていることから、佐賀大学医学部附属病院における食育の重要性を考慮し、それに対応できる実践的な体制づくりに取り組むため、栄養管理部等の規程を廃止し、新たに食育指導センターの規程を制定するとともに、それに伴い、附属病院規則及び職員人事規程の一部を改正する旨の説明があり、審議の結果了承された。

#### 6. その他

特になし。

#### ○ 報告事項

##### 1. 佐賀大学教育関係共同利用拠点キックオフフォーラム等の開催について

滝澤理事から、本件について、本学が全国の共同利用拠点（ICT活用教育）として認定されたことから、12月25日にキックオフフォーラム「ICTを活用した英語教育及び高大接続の行方」を開催すること、また、佐賀大学クリエイティブ・ラーニングセンター教職員の組織的な研修等の共同利用拠点（ICT活用教育）平成28年度FD/SD研修会・講習会を計画している旨の報告があった。

##### 2. 日本学術振興会特別研究員説明会の開催について

門出理事から、本件について、日本学術振興会研究者養成課最所係長を講師に迎え、12月20日に鍋島キャンパス、21日に本庄キャンパスにおいて開催する旨の報告があった。

また、本庄キャンパスの開催時間が大学入試センター試験リスニング予行演習と重なっているが、日程は変えられないので、教員のみならず是非修士の学生にも参加を促してほしい旨の発言があった。

##### 3. 「AMED研究推進講演会 in SAGA」の開催について

門出理事から、本件について、平成29年1月17日医学部において、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）末松誠理事長を講師に迎え、「AMEDのミッション：データシェアリングによる課題解決」と題して講演会を開催する旨の報告があった。

##### 4. 平成27年度決算検査報告説明会について

和田理事から、本件について、平成27年度決算検査報告説明会における周知徹底事項等について説明があった。また、検査の結果の具体例として、私立学校施設整備費補助金によるソフトウェアの購入は、対象外であるが含まれていたこ

と、年間購読契約の対象としていない電子ジャーナルはペイ・パー・ビュー（P P V）方式でも利用できることから双方を併用することで購読料金の削減を図れること、サーバ上で稼働するソフトウェアが提供する機能をP C上で利用するための権利の調達に当たり、既に保有している権利の状況を確認していなかったため過大調達となったもの等、今後参考となる指摘事項について報告があった。

学長から、物品等の調達において、疑問に思ったことは事前に経理調達課へ確認をするよう発言があった。

#### 5. 全学委員会等の審議状況報告について

滝澤理事から、平成28年11月15日開催の第3回入学試験委員会及び平成28年11月17日開催の第2回教員養成カリキュラム委員会の審議状況について報告があった。

門出理事から、平成28年12月6日開催の総合研究戦略会議の協議状況等について報告があった。

後藤理事から、第12回及び第13回拡大役員懇談会におけるディスカッションの概要について報告があった。

#### 6. その他

特になし。

以上